

いずみの園だより

その

vol. 90
春号
2024.4.25

事業団だより合併号



信望愛 それゆえ、信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残る。その中で最も大きいものは愛である。 コリントの信徒への手紙I13:13

基本理念
神と人々に仕えるキリスト教の愛と奉仕の精神を基本理念とする
①アメニティ(快適主義) ②ヒューマニティ(人間主義) ③ローカリティ(地域主義)



2024年4月1日
特別養護老人ホームいずみの園
ショートステイ棟 オープン!
いずみの園の新たな時代に向かって

介護サポートサイト
「KAIGO SWITCH」
いずみの園の
取り組み掲載
新年度スタート!
辞令交付式
入職式



信仰 : Faith



希望 : Hope



愛 : Love

2024年度 事業計画
事業団だより・法人報告
新卒職員紹介

連載企画 入居者礼拝より・私たちの魅力



3/21ショートステイ棟外観



居室



ダイニング



特養玄関

2023年度第4回理事会が開かれました。



理事会の様子

(法人本部事務局)

3月21日(木) 11時00分からの特別養護老人ホームいずみの園シヨートステイ棟竣工式に引き続き、13時00分から2023年度の第4回理事会が、いずみの園ミーティングルームで行われました。今回、2023年6月からの新任の理事・監事全員が出席されての開催となりました。

第1号議案「2023年度第2次補正予算(案)に関する件」、第2号議案「2024年度事業計画(案)に関する件」、第3号議案「2024年度予算(案)に関する件」、第4号議案「評議員選任・解任委員の選任に関する件」、第5号議案「各規程の改正に関する件」についてそれぞれ審議され、全て全会一致で決議されました。続いて「グレース保育園行政監査報告について」の報告があり、全て了承され散会しました。

組織関係

2024年4月1日付

ケアマンション聖愛ホーム介護サービス課と給食サービス課を統合する。

人事関係

2023年11月2日以降

① 昇格

2024年 4月 1日	戸川 正洋	特別養護老人ホーム	相談課	課長
	永松 幹登	特別養護老人ホーム	介護課	主任
	郡山奈緒美	在宅サービス事業部	中津市地域包括支援センターいずみの園	主任

② 異動 役職者

2024年 4月 1日	栗原 洋一	共生サービス事業部	相談支援課	課長
	野見山 晃	ケアマンション聖愛ホーム		課長
	瀧澤由美恵	在宅サービス事業部	介護保険サービスセンター・地域包括支援センターいずみの園・地域公益課 兼務	課長
	豊田 篤志	特別養護老人ホーム	介護課	主任
	島ノ江良太	在宅サービス事業部	訪問介護課	主任
	小松 告代	在宅サービス事業部	介護保険サービスセンター 今津サポートセンター	主任
	中野 尚義	在宅サービス事業部	デイサービス課 デイサービスセンターふれんど館	主任

③ 異動 一般職

2023年12月 1日	後藤 里紗	かきざサポートセンター	多世代交流課 児童クラブピーター	児童指導員
2024年 4月 1日	阿南 聡馬	かきざサポートセンター	かきざグループホーム	介護員
	吉川 恵子	在宅サービス事業部	中津市地域包括支援センターいずみの園	社会福祉士
	黒土 理恵	在宅サービス事業部	デイサービス課 リハビリセンターふれあい館	介護員兼生活相談員
	曾我 由美	在宅サービス事業部	デイサービス課 デイサービスセンターふれんど館	介護員
	白石佐奈枝	在宅サービス事業部	デイサービス課 デイサービスセンターふれんど館	看護師兼機能訓練員
	吉田 寛子	在宅サービス事業部	介護保険サービスセンター	介護支援専門員
	末延 弥生	在宅サービス事業部	デイサービス課 リハビリセンターふれあい館	介護員
	井上 良美	在宅サービス事業部	デイサービス課 デイサービスセンターふれんど館	介護員兼生活相談員
	中尾 利恵	かきざサポートセンター	多世代交流課 デイサービスセンターかきざ	介護員
	屋崎 玲子	かきざサポートセンター	訪問看護課	作業療法士
	友松愛由美	共生サービス事業部	相談支援課 障がい者生活支援センターエマオ	相談支援専門員
	守田美沙子	共生サービス事業部	就労支援課 ワークセンターシャローム	事務員
	北村 恵	共生サービス事業部	相談支援課 中津市障がい者等基幹相談支援センター	相談員
	吉田友里恵	共生サービス事業部	相談支援課 中津市障がい者等基幹相談支援センター	相談支援専門員

④ 新採用職員

2023年12月 1日	都留 由喜	かきざサポートセンター	訪問看護課	看護師
	中西 由紀	かきざサポートセンター	多世代交流課 児童発達支援・放課後等デイサービスマルコ	児童指導員
2024年 3月 1日	高坂 健	かきざサポートセンター	寄り合いセンターいずみ	介護員
	中嶋美智代	かきざサポートセンター	かきざグループホーム	介護員
2024年 3月11日	塩谷 厚子	在宅サービス事業部	訪問介護課	ホームヘルパー
2024年 4月 1日	奥 裕也	特別養護老人ホーム	介護課	介護員
	渡邊 陽菜	特別養護老人ホーム	介護課	介護員
	増矢 ナナ	特別養護老人ホーム	介護課	介護員
	松川 貴道	特別養護老人ホーム	介護課	介護員
	宮本久美子	かきざサポートセンター	多世代交流課 児童クラブピーター	児童指導員
	福田 友江	在宅サービス事業部	訪問介護課	ホームヘルパー

(以上 2024年4月1日まで)

1. 基本方針『2024年度介護報酬改定と事業団の福祉のまちづくり』の推進

日本は諸外国に例を見ないスピードで高齢化が進行しており、「2025年問題」「2040年問題」が大きな課題となっています。2025年には団塊の世代が全て後期高齢期に入り高齢者人口は3,500万人を超え高齢化率も30%をオーバーします。2040年にはさらに少子高齢化社会の進行で高齢化率は35%を超えと言われています。

2024（令和6）年度は3年に1度の介護報酬改定期にあたり、厚労省の社会保障審議会介護給付費分科会では少子高齢社会、人口構造の変化、社会経済状況変化、特に「2025年問題」を控え、介護報酬改定率は1.59%の引き上げ、過去2番目に高い改定率となりました。

改定の基本的な視点として「地域包括ケアシステムの深化・推進」「自立支援・重度化防止に向けた対応」「良質な介護サービスの効率的な提供に向けた働きやすい職場づくり」「制度の安定性・持続可能性の確保」を挙げました。かつて経験したことのない日本の超少子高齢社会の前に、地域の一体化と質の高いサービスの提供を目指しました。

いずみの園は2012年「いずみの園新5か年プラン」を策定、①中津総合ケアセンターいずみの園構想②障がい事業の開発③共生型かきゼサポートセンター事業の推進④サービスの質の確保⑤職員のワークライフバランスの推進を掲げました。老児障3福祉の総合化を図り、2016年には基本方針として「福祉のまちづくり」を目指しました。これまで

の事業団の取り組みは、国の2024年度介護報酬改定の基本的な視点と一致するものであり、事業団の本年度の事業計画は国の2024年度介護報酬改定指針の推進を目標とします。

国は2019年全世代型社会保障検討会議を設置しました。人生100年時代の到来を見据えながら、お年寄りだけでなく、子供たち、子育て世代、さらには現役世代まで幅広く安心を支えていくために、年金、医療、介護、労働、少子化対策など、社会保障全般にわたる、持続可能な改革を目指しました。少子化、人口減少が進む中で、年金、医療、介護に加え、子ども・子育て支援に重点を置き2023年4月、こども家庭庁を発足させました。子育て支援は母親の就労支援にも繋がります。

本年はおりしも介護報酬、診療報酬、障害福祉サービス報酬の3報酬同時改定の年(6年に1度)となり、全世代型社会保障制度の強化が始まりました。地域包括ケアシステムの推進を図り、高齢者も女性も障がい者も地域みんなで支えあい、支えられるだけでなく、支える側にも回って全世代で支える全世代型社会保障制度を目指します。全世代型社会保障制度は事業団が2016年に掲げた「福祉のまちづくり」と全く一致するものであり、今後地域包括ケアシステムを推進し、全世代型社会保障改革「福祉のまちづくり」を目指してまいります。



2. 重点課題

①経営マネジメントの改善、経営の安定

- ・事業収入の回復、確保
- ・事業経費の節減、見直し

②福祉のまちづくりの推進

- ・SDGs目標の推進「人間の尊厳、健康と福祉、貧困」
⇒目標3「すべての人に健康と福祉を」
- ・人生100年時代の地域づくり
多世代交流、地域の支えあい、地域共生社会、健康寿命の延伸、介護・認知症予防、高齢者雇用、社会参加の推進、老後のQOL
- ・行政、地域、医療、学校、商工会議所、消防、警察との多角的連携
- ・地域公益課 生活困窮者、引きこもり、8050問題、就労支援

③コロナ対策

- ・専門知識、情報収集、感染予防対策
- ・感染、災害対策の業務継続計画(BCP)

④いずみの園45周年、本館改築

- ・地域の福祉拠点、セーフティネット
- ・新時代の老人ホーム
LIFE(科学的介護情報システム)、生産性、テクノロジーの活用(ICT、介護ロボット)

⑤人材確保、働き方改革

- ・国の介護処遇改善対策
- ・WLB(ワークライフバランス)の推進、メンタルヘルス対応
- ・福祉介護のイメージUP、「使命感・ミッション」「やり甲斐」
- ・雇用の創出、U・Iターン、「中津で働きたい」「いずみの園で働きたい」



2024年度 九州キリスト教社会福祉事業団・事業計画

1. 法人本部事業計画

- (1) 理事会の開催 年3回（6月、12月、3月）
- (2) 評議員会の開催 年1回（6月）
- (3) 監事の監査 年1回（5月）
- (4) 役員の研修
- (5) 後援会活動の強化

2. 組織

(1) 本 部 大分県中津市永添2744番地 特別養護老人ホームいずみの園

(2) 役 員

理事長	富永 健司			
理 事	佐藤 靖久	千嶋 敏夫	滝口 真	多田 満
	大継 徹朗	廣安慎太郎	堂本 高雄	谷口 弘美
監 事	金枝 豊治	平原 伸		

(3) 評議員

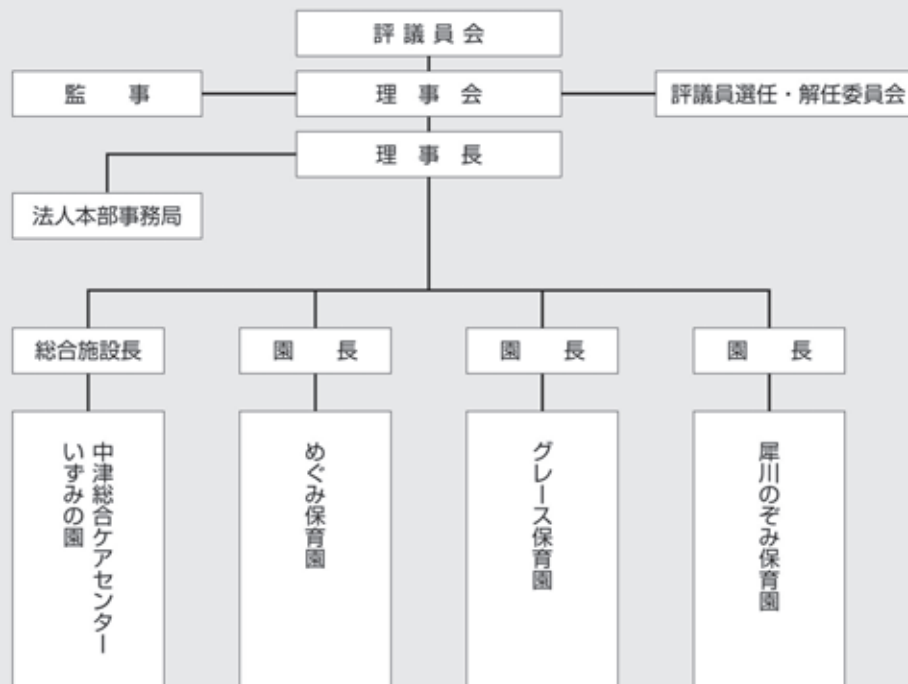
安藤 元博	可児 勝代	川島 直道	清源万里子
熊井カホル	高山 優治	福成 清子	古川 信房
古江 信一	吉田 秀久		

(4) 評議員選任・解任委員会

金枝 豊治	田中 慶哉	菊池 徹	橋本 由美	末延 政光
-------	-------	------	-------	-------

(5) 事務局 堂本 高雄 末延 政光 小松 証子 友清 賢

3. 組織図



2023年度 献金報告

(敬称略させていただきます)

● 個人・団体の部 ●

赤坂喜生	大島義太郎	瀬谷瑞香・輝代	藤本妙子	横川和美・ 森木明美
明渡文子	落合節子	多田満	宮崎茂	
(株)一粒社ヴォーリス 建築事務所	賀来悦子	筑後地区老人 福祉施設協議会	宮崎千枝子	吉高國彦
	金附正夫		宮崎ミツ子	吉高美籠
上本恵子	河田貞子	崩口サヨ子	宮本伸子	吉田伸子
白木孝	木村俊子	富永安子	森富美子	
梅崎啓子	佐藤雅子	中村卿子	山城順	
大塩マチ子	伸和建设(株)	福岡市民クリス マス実行委員会	山本朝子	

● 教会関係の部 ●

(教会：大分県内)	(教会：九州)	門司教会	(学校・保育園・幼稚園)
宇佐教会	国分教会	門司大里教会	周船寺第二幼稚園
大分教会	津屋崎教会	八代教会	
杵築教会	錦ヶ丘教会		(教会婦人会)
中津教会	九州教区事務所		小倉東篠崎教会
別府不老町教会	福岡中部教会		シャロンの会
三重教会	福岡城東橋教会		福岡中部教会婦人会
由布院教会	福岡女学院教会		北九州復興教会女性会
中津福音キリスト教会	福岡渡辺通教会		



献金のお礼

2023年度も当事業団の働きのために多額の尊いご献金を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、ご高承の通り、昨今の福祉を取り巻く環境は依然として厳しい状況におかれています。しかし新型コロナウイルス感染症蔓延の影響も多少ありますが、いずみの園や各保育園での働きはすべて順調に推移しております。これもひとえに、常日頃ご支援を頂いております皆様のお陰と、関係者一同心より感謝しております。

いずみの園では、1978年に事業を開始しました特別養護老人ホームの建物の老朽化が進んできたため、2023年より建て替えを開始し、本年3月に特別養護老人ホームいずみの園ショートステイ棟として建て替えが完了しました。

今後とも、皆様の絶大なる御支援の程、よろしくお願い申し上げます。

2024年4月

理事長 富永 健司

献金額の推移

単位：円

2011年度	16,470,278
2012年度	11,423,331
2013年度	6,396,204
2014年度	13,283,893
2015年度	17,664,897
2016年度	48,188,784
2017年度	4,437,895
2018年度	33,479,312
2019年度	33,362,605
2020年度	34,132,314
2021年度	28,067,601
2022年度	4,389,350
2023年度	1,784,910

▼ 献金のご案内 ▲

【献金使途】

- 1 法人のため
- 2 特別養護老人ホームいずみの園のため
- 3 ケアマンション聖愛ホームのため
- 4 めぐみ保育園のため
- 5 グレース保育園のため
- 6 犀川のぞみ保育園のため
- 7 その他

【送金方法】

- ① 現金送金
大分県中津市永添二七四四
いずみの園内
- ② 銀行振込
大分銀行 大貞支店
口座番号 普 6379
- ③ 郵便振替口座払込
ゆうちょ銀行
口座番号
01750・8・130861

【名義】

社会福祉法人
九州キリスト教社会福祉事業団
理事長 富永 健司
(この寄付金は所得税法及び法人税法により税の控除の対象となります)

ケアマンション

聖愛ホーム

ホーム長 橋本 由美

聖愛ホームは今年開設29周年を迎えます。

2023年度は7名のご利用者が退去し、新たに7名の方をお迎えすることができました。

現在は男性8名女性42名で、平均年齢は85.3歳です。

68歳から99歳まで幅広い年齢層の方々が元気にはつらつと生活されています。

新型コロナウイルス感染症の影響で、旅行や公民館活動に参加が難しい状況が続いていますが、少しずつ皆様も以前の生活を取り戻しつつあります。旅行などに行かれ久しぶりに友達に会えたと喜ばれる姿を目にすることができるようになりました。

聖愛ホームの職員も協力して感染症への予防に努め、体調不良時の緊急時対応など、入居者の方々が幸福に過ごせるように努力していきたいと思っております。



春の桜と聖愛ホーム

めぐみ保育園

(大分東教会)

園長 大継 徹朗

2023年度も主の恵みのうちに保育を無事に終えることが出来たことを感謝し、主の御名を誉め讃えます。

九州教区の祈りによって大分東教会が誕生し、



めぐみ保育園外観

現在地（大分市花高松）に事業団創設の基となった保育園が開園して57年になります。4月に入り18名の新入園児が与えられ、2024年度は園児数91名、職員数24名からのスタートとなりました。今年度は新しい職員も複数与えられ、なんとか日々、保育の業に勤しむことが出来ています。「コロナ禍」から脱した今、全ての遅れを取り戻すべく、職員一同、心を合わせて前進し、聖書の御言葉に励まされながら隣人を愛する気持ちを強くして、子どもたちとその家族の笑顔のために、そして地域における子育て支援のために力を尽くしていくことが出来ればと願っています。

グレース保育園・犀川のぞみ保育園と共にめぐみ保育園を覚えて、今年度もお祈りお支えいただきましたら幸いに存じます！
2024年度も頑張ります！

犀川のぞみ保育園

(犀川教会)

園長 池上 信也

コロナが5類移行となり、徐々に以前の保育現場へと戻っていった2023年度でした。26名の在園児から3月末で6名が卒園、4名が退園し、継続児16名に新年度入園児1名を迎え、2024年は17名の園児で始まります。毎年毎年「過去最少人数」を更新しており、運営的には大きな赤字覚悟となります。しかし「教会の保育園」の目的は安定運営よりも地域の児童福祉に資することにあります。必要な道は神様が備えてくださいますし、必要がなくなれば閉園することも御旨と信じます。今は17名の子どもの最善を求め続けたいと願っています。

昨年保育実習に来た卒園生から「どうしても犀川のぞみ保育園で働きたい」と言われ、祈って採用を決めたところ、突然の事情で退職者がありました。これも御旨でしょう。遂にみやこ町は少子化対策として保育料完全無償化という策に出ました。これで保育利用が増えるのかどうか。愛児園の頃から数えて62年間に1,131名の子どもたちを送り出した歴史を、今年度は神様がどう導いてくださるか、わくわくドキドキの始まりです。



同窓会だったらこんなに集まるのに(笑)

グレース保育園

(中津教会)

園長 廣安慎太郎

3月23日第50回卒園礼拝がもたれ、17人の園児がグレース保育園を卒園しました。今年度は新入園児15人を迎え、新年度は園児82人でスタートします。新年度の年主題は「さあ、漕ぎだそう 奏でよう」(ヨハネによる福音書14:6)です。グレース保育園での入園・進級で又新しい船出が始まりました。グレース保育園という船に乗って、前へ漕ぎ出していきます。もちろん、漕ぐのは一人ひとりです。逆風が吹いたり、波で揺れたりすることもありますが、逆風が吹いても、船長であられるイエス様が、いつも一緒にいてくださっています。私たちの歩む道には、行く道を示し寄り添う存在があるのではないのでしょうか。



卒園式の様子

皆様との出会いを大切にしつつ、互いに愛し合い、支え合いながら、良い保育を目指して歩んでいきたいと思えます。道であり 真理であり 命であるイエス様が、きっと、良い道を開いて下さると信じております。今年、グレース保育園は50周年の記念すべき年を迎えます。今までに多くの方々のお支えとお祈りがあったことに感謝して、さらに前進していきたいと願っています。声を合わせ、神を讃えつつ。

ショートステイ棟が完成しました。

構想約4年。何度も打合せを繰り返しながら進めてきたショートステイ棟（以下ショート棟）の建築が、2024年3月21日に執り行われた竣工式をもって、引き渡しが完了しました。

新たな環境に、ご利用者からは「綺麗な所」「ホテルみたい」などの感想をいただいておりますが、職員のほうが環境変化についていけず、天手古舞の日々を送っている状況です。

今回のショート棟の特色としては、近年国の方針として掲げられている「介護現場の生産性の向上」のために推奨されているテクノロジー活用に踏み切ったことにあります。

ショート棟では、全部屋・全ベッドに見守りカメラを設置し、ご利用者の安全管理並びに職員の身体的・精神的負担の軽減を狙った見守り支援の革新に取り組んでいます。



少子高齢社会により、大分県は2025年には約1,200人の介護人材が不足すると試算されている現状において、時代の変化に合わせて新たなサービス形態へと適応することが、いずみの園としてのサービスの質を維持することだと思っています。

最後に、新たな環境において、ご利用者が安心・安全に日々を穏やかに過ごしていただけるように我々職員一同ご支援させていただきます。



ダイニング



居室



トイレ

「その人らしい生活」が送れるよう生活環境や個別支援を目指しています。

- 利用定員 24名
- 1人部屋13室、2人部屋2室、3人部屋1室、4人部屋1室

利用申込み及び見学は随時受付けています

お問い合わせ 電話：0979-53-7750
FAX：0979-53-7780

入居者礼拝より



ケアマンション聖愛ホームでは毎月2〜3回近隣教会の牧師にお越しいただき入居者礼拝を行っています。ここでは入居者礼拝のメッセージをお伝えします。

「からし種ひと粒の信仰」

宇佐教会・豊後高田教会 竹井 真斉

「イエスは言われた。『信仰が薄いからだ。はつきり言うておく。もし、からし種一粒ほどの信仰があれば、この山に向かって「ここから、あそこに移れ」と命じても、そのとおりになる。あなたがたにできないことは何もない。』」

(マタイによる福音書17章20節)

「あなたがたにできないことは何もない」と言われても、出来ないことばかりが目につく私たちの日々の歩みです。けれどもイエス様ははつきりと「からし種一粒ほどの信仰があれば」そうなるのだと語られます。からし種一粒とは、最も小さいものだと教えてください。そしてからし種一粒の信仰とは、イエス様に救われた、まことに小さく弱い人間に与えられる信仰です。人間の尺度で、あの人は大きい、小さいと決めることはできません。人間皆小さな信仰です。それは小さいが故に、イエス様に依り頼むしかない信仰です。イエス様に委ね、信頼して生きる、その小さな信仰の中を歩むとき、私たちに出来ないことは何もなくなるのです。それは何でもおできになる神様が生きて働いておられ、必ず道を備えてくださるからです。

3月12日(火)の礼拝より

いずみの園トピックス

「特別養護老人ホームいずみの園」で梅を観に行きました。

3月8日(金)「特別養護老人ホームいずみの園」で福岡県築上町にある網敷天満宮へ梅を観に行きました。



天気も良く、綺麗に咲いている梅の花を観ることができました。その後、浜の宮海岸へ行き、海を眺め、ゆっくりと過ごすことができました。
(特別養護老人ホームいずみの園)

梅を観ました!



「かきぜグループホーム」でひな祭りの行事にビューティーケアを行いました。



3月4日(月)に中津市蛸瀬にある「かきぜグループホーム」でひな祭りの行事にビューティーケアを行いました。

美容部員の方をお招きし、ご利用者の皆様にメイクをしていただきました。恥ずかしがる方や喜ばれる方がおられ笑い声が絶えませんでした。昔を思い出され、ご自分でメイクをされる方もいました。

メイク後、イキイキとした表情で着物の羽織を着て記念写真を撮りました。皆様お雛様に負けないくらい綺麗でした。

(かきぜグループホーム)



お化粧をしていただきました



「放課後等デイサービスマルコ」でひな祭りドライブに行きました。

中津市蛸瀬にある「福祉の里センターサマリア館」内の「放課後等デイサービスマルコ」では、3月7日(木)に中津市城下町のひな祭りドライブに行ってきました。



お雛様の飾り付けを「可愛い」と覗き込み、ちょっとユニークなお雛様(お雛様の女子会)を見つけ大笑い。久しぶりの外出、楽しかったです。

(放課後等デイサービスマルコ)



「事業所内保育施設マリアガーデン」でお楽しみ会をしました。

3月14日(木)「事業所内保育施設マリアガーデン」でお楽しみ会をしました。みんなでお店屋さんごっこをして遊びました。

その後のお昼ごはんは、保護者の方が作ったお弁当をみんなで食べました。子どもたちも「おいしい〜!」とニコニコ笑顔でたくさん食べていました。

(事業所内保育施設マリアガーデン)



お弁当会



お店屋さんごっこ



2024年採用

新卒職員 さんに インタビュー!!

interview!! ①部署 ②マイブーム ③好きな有名人 ④アピールポイント

わた なべ はる な
渡邊 陽菜 さん

NEWFACE
02

- ①特別養護老人ホーム 介護課
- ②散歩、音楽を聴くこと
- ③平井堅さん、神谷浩史さん
- ④どんなことがあっても、前に進み続けます!



おく ゆう や
奥 裕也 さん

NEWFACE
01

- ①特別養護老人ホーム 介護課
- ②音楽を聴くこと
- ③BTS、コムドット、BIGBANG
- ④ご利用者一人一人を大切にできるように頑張ります!



まつ かわ たか みち
松川 貴道 さん

NEWFACE
04

- ①特別養護老人ホーム 介護課
- ②ゲーム、家の猫とあそぶこと
- ③野沢雅子さん、鳥山明さん
- ④慣れないことばかりですが、精一杯頑張ります。



NEWFACE
03

ます や
増矢 ナナ さん

- ①特別養護老人ホーム 介護課
- ②ゲーム、音楽を聴くこと
- ③目黒 蓮さん、道枝 駿佑さん
- ④明るい表情と笑顔を大切に頑張ります!



『KAIGO SWITCH (カイゴスイッチ)』に 「特別養護老人ホームいずみの園」の取り組みが紹介されました。

3月21日(木)大分県社会福祉介護人材研修センターが行っている介護サポートサイト『KAIGO SWITCH』で、いずみの園の「働きやすい職場作り」の取り組みが紹介されました。

取材では、ノーリフティングケアの取り組みや介護ロボットの活用状況、若手職員や施設長のインタビュー等、多岐にわたって取材していただきました。

Webサイト上でも閲覧できますので、ご覧ください。
(特別養護老人ホームいずみの園)

知ってた?ウェルビーイングな介護
KAIGO SWITCH
カイゴスイッチ



Web閲覧は
こちら





福刈り

ここでは、各事業所の
“魅力”や“こだわり”を紹介します。
いずみの園の内側を
少しでも知っていただければ
幸いです。



清掃業務



ホムたちの 魅力



いちご園での
草取りの様子



クリスマス行事

Vol.13

ワークセンターシャローム (就労継続支援A・B型)

開設：2013年4月



「ワークセンターシャローム」は様々な障がいにより、すぐに一般企業での就業が困難な方へ、就労の場、訓練の場を提供する「就労継続支援事業」を行っている事業所です。利用を希望される方の障がいの状況や希望に応じて「A型」「B型」の2種類のサービスがあります。「A型」は、いずみの園と雇用契約を結び、大分県の最低賃金が支給されます。主に福祉施設での清掃業務に従事されています。一方「B型」は、いずみの園と雇用契約を結ばず、より自由な形で福祉就労を希望される方が利用されます。野菜の仕分けや農作業、その他軽作業等を行っています。シャロームでは、それぞれに違う個性を持つ方が集まり、お互いの得手、不得手なところを補いあいながら仕事に取り組んでいます。福祉就労サービスの利用を通して、居場所づくり、働きがい・生きがいの提供を行います。就労を通してご利用者の社会参加を促進し、地域で暮らす一員として“共生社会の実現”を目指し事業を行っています。

新任職員研修を行いました。

4月1日(月)から3日(水)まで、新任職員研修が行われました。今回の受講者は、新年度の新卒入職者、前年度入職した職員です。

研修は「いずみの園の理念」や「職員としての心構え」、「各部の業務の理解」、「高齢者疑似体験」「施設見学」等を行いました。講師は理事長をはじめ施設の職員が務めました。

皆さん、これからの業務、頑張ってください。(経営企画課)



理事長の講話

編集後記

お花見ドライブ

先日、特別養護老人ホームいずみの園のご利用者と桜を親に行きました。雨が続いて心配しましたが、一面満開の桜が咲いており、ご利用者の皆様も大変喜ばれていました。ご利用者は桜を親で「3年は長生きできそう」とイキイキとした表情でお話したり、職員も散歩を楽しんだりと慌ただしい日々の中でほっとひと息つけた時間となりました。新年度でバタバタしていますが、ほっと一息する時間も大切だなと感じたお花見ドライブでした。(松)

「特別養護老人ホームいずみの園ショートステイ棟」の竣工式を行いました。

3月21日（木）「特別養護老人ホームいずみの園」ショートステイ棟の竣工式を行い、施工者の伸和・豊建設工事共同企業体、設計管理者の株式会社一粒社ヴォーリス建築事務所、当法人の理事・監事、職員の計38名が参加しました。

第1部の奉献式はキリスト教式で行われ、第2部の竣工式では、当法人富永理事長の挨拶、施工者の伸和建設株式会社、豊建設工業株式会社、設計管理者の株式会社一粒社ヴォーリス建築事務所へ感謝状の贈呈を行いました。その後、事業所内見学を経て式を終了しました。

「特別養護老人ホームいずみの園」ショートステイ棟は4月1日（月）よりオープンしました。
（特別養護老人ホームいずみの園）



竣工式の様子



見学の様子

2024年辞令交付式、入職式が行われました。

2024.4.1

4月1日（月）昇格・異動となった役職者以上の職員への辞令交付式と、新卒採用された4名の職員の入職式が行われました。

富永理事長よりそれぞれに辞令が渡され、「本日はおめでとうございます。いずみの園は46年を迎え、ショートステイ棟が新しく完成しました。いずみの園の新たな時代に向かって、皆さんの力を発揮していただきたい。いずみの園で頑張ってください。」との挨拶がありました。

新たな職員を迎え「いずみの園」の2024年度がスタートしました。
（経営企画課）



辞令交付式の様子



富永理事長と新卒採用職員



お客様駐車場の桜



特養 桜観ドライブ

#いずみの園 Photo!

いずみの園の「Facebook」「Instagram」に掲載した写真を紹介していきます。



マリアガーデン ひな祭り



シニアレジデンスいずみの森 ドライブ



Facebook



Instagram



FacebookやInstagramの「いいね」「フォロー」お待ちしております！
スマートフォンの方は上記のQRコードから読み込ませてください！